

國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行

361 (No. 453)

行發日九廿月九年三和昭

號七十三第 卷九第

(可認物便郵種三日九月十年九正大)

ナショナル生絲取引所

九月十一日午前十時半景氣旺盛裡に開場

ニューヨークのナショナル生絲取引所は今日十一日景氣旺盛裡に開場された。理事長パオリノ・ゲルリ氏は開場に先立つて取引所の便益を強調した。一時十分立會開始を宣した。場の周圍には多數の取引員が群がり集まり、寄付き半時間以上といふものは賣り買ひの懸け聲頗る活潑を極めた。

元來生絲なるものは年額八億圓に上る我が國輸出の大宗であるがその主なる輸出先はアメリカである。日本がアメリカの輸入國中カナダに次いで第二位を占め、四億ドル強の輸入を行つてゐるものもその大半は生絲のお蔭といつてよい。元來生絲は贅澤品の部類に屬するものではないが、何しろアメリカは金が貯つてゐる上にフェミニズム全盛の國であり、その爲め生絲の如き贅澤品が生活必需品として持てはやされ、猫も杓子もお儲くるのみ有様である。これは日本にとつて誠に結構なことだが然し無暗と値が高くなつたり、又相場の変動がはげしかつたりすると根が贅澤品だけに誰も彼も買ふといふ譯には行かなくなる。それだけではない。他に人絹と云ふ強敵がある生絲と人絹とは決して敵同志ではない。相扶けて行くものなどは云ふもの、最近のやうに人絹の製造

が發達して品質から色合ひから光澤から、殆ど生絲と變らないものが出來、而も値段が段ちがひに安いことなる、この方に一般大衆の需要が向いて來るのは自然の勢ひで生絲も何か對抗策を講ぜねばならなくなる。

人絹の擡頭

然らばアメリカは一ケ年どの位の生絲を消費するか、而して人絹がどの程度迄生絲の販路に喰ひ込んでゐるかは左表を見れば明かである。

年	生絲消費高	人絹消費高
一九三〇年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三一年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三二年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三三年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三四年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三五年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三六年	三、六〇〇	三、六〇〇
一九三七年	三、六〇〇	三、六〇〇

ナショナル生絲取引所新理事長

パオリノ・ゲルリ氏の履歴

ニューヨークのナショナル生絲取引所は九月十一日を以て華々しく開場される事になつてゐるがその新理事長として眞にパオリノ・ゲルリ氏 (Paolino Gerli) が當選した。氏は初代理事長でなく、本年四月同取引所が設立されて以來理事長を勤めて來たスミリー氏 (V. V. Smilie) の後釜となつた譯である。パオリノ・ゲルリ氏は現

これを見るに生絲も人絹も共に増加してゐるが昨年の生絲消費高が一九二一年に比し漸く六割の増に止まつてゐるに對し人絹の増加は實に四十五割、即ち四倍半の激増なのである。以て生絲が如何にウカウカしてゐられないか判るであらう。

相場の安定

尤も單に値段と云ふ點から云へば生絲は高ければ高いだけ人絹の企及し得ざる獨自性を持つてゐるから敢て心配はいらぬが只相場の安定と云ふ點は消費を促進する上には非共必要である。

生絲は人絹の如き機械製造品と異つて天産物であるから種々の不可抗力の原因で相場の動くのは致し方ないとして實際はこれ等不可抗力の理由よりも人為的原因で動く方が多いのである。例へば資金關係だとか思惑だとかで賣買が行はれると云ふ生絲は値が高い

だけそれだけ價格の變動が著しくなる。これを防ぐにはどうしても掛け繋ぎをやつて現物の賣買より生ずるリスクを軽減すべき定期市場が必要である。この意味で横濱には清算市場が設立されてゐる。然しこれだけでは未だ不十分である。といふのは最大の消費地たるアメリカに何等之れに類する機關がなく、單なる輸入商や絹業者の見込み以外に確たる一貫した人氣 (Tendency) と云ふものを知る方法が缺けてゐるからである。消費地の情報に敏感な横濱市場は一寸した材料にも直ちに動いて相場が實勢以上に騰落する。するところ騰落は直ちに消費地價格に響いて需要を損ねると云ふ譯になる。従つて生絲相場の安定を欲するならばどうしてもアメリカにも横濱と同様の定期市場を作り、單に當業者のみならず、價格安定に無限の力を有する消費大衆 (Great stabilizer, the public) の意志を反映させねば駄である。(以下次頁へ續く)

製糸並に生絲の輸出に關する知識の吸収に費したと云ふ事である。而して自餘の二十有三年間はニューヨークに在り、只管シルク・ビジネスに没頭し今日に及んだものである。氏が新取引所創業第一年の試練時代を如何にマナーデして行くかといふ事は同取引所の前途の運命を定めるものとして注目すべきである。因にゲルリ氏以下同取引所役員は左の通りである。

支那	爪哇	馬來	印度	埃及	露國	英國	カナダ	米國
東支鐵道運賃換算率變更	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計	八月末迄の砂糖輸出統計
支那特稅延期	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高
支那特稅延期	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高	トラスド砂糖輸出高

(每週一回土曜日發行・每號十頁)

本號索引 載するものは省略す

A4

(昭和三年九月九日—十五日發信)

ナショナル生系取引所

意見の坩堝

これに就て今回ナショナル生系取引所理事長に選任されたパオリノ・ゲルリ (Paolino Gerli) 云ふ人は仲々氣の利いた事を云つてゐる。

「茲に一つの商品がある。それが世間に非常に好く賣れる。何萬と云ふ人間の福利がその賣行きに懸る。」

ナショナル生系取引所

理事長のメッセーヂ

来る十一日(火)より開場するナショナル生系取引所の理事長パオリノ・ゲルリ氏は本日新聞聯合社ニューヨーク通信員を通じて左のメッセーヂを横濱生系取引所長に傳達方依頼して来た。

ナショナル生系取引所開場に際し余は理事會並に取引員を代表し新聞聯合社を通じて横濱生系取引所理事長に衷心よりの挨拶を呈したい。この記念すべき九月十一日はその日より生じた余等の責任と共に永久に銘記するべきものである。余等は新取引所が日本の生系取引發展上により大なる便益を興へ取引の基礎を確立ならしめ、相互の協調を緊密にし更に日米兩國の友誼を固からしむる一助となる事を信じて疑はぬものである。

パオリノ・ゲルリ

つてゐる。その商品は原産地から消費者の手に移る迄に大資本を投じた企業の中を経由する。而してそれは一國の輸出の大宗であり、且つ輸入國にとつては最も貴重な輸入品である。その製造が幾百萬の人間に職を與へてその購買力を増さしめ、その取引が幾億ドルの巨額に上り、一旦賣行きに變遷あれば一部の人々に莫大な損失を蒙

らせる。さらにそれが幾千萬の人々の生活必需品なのである。若しか、る商品がありとすればそれに対してはどうしても一個の交換所若くはフォーラムと云つたやうなものを作り、こゝであらゆる材料あらゆる意見を蒐め、之れを混ぜ合し、熔かして、この坩堝より一つの副産物、即ち「價格」と「人氣」と云ふものを作り出す必要がある。而して生系は右の商品に該當するものでナショナル生系取引所は右の坩堝の役を務めやうと云ふのである。」

格付統一

云ひ得て妙であるが、これを具體的に云ふならば新取引所の目的はその設立趣意書に明記されてある通り

- 一、取引員をして生系及びその副産物の賣買に便宜を得しめ
- 二、取引員相互間に公正且つ平等なる取引原則を確立せしめ
- 三、取引上規定慣習を統一し
- 四、取引上の参考資料を蒐集、保管、頒布し
- 五、取引上の地方的危険を渺ならしめる

にある。取引所の設立と共に掛け繋ぎが可能となり、所謂地方的危険が除かれると共に今一つの利益は生系の品質に大體の標準が定まつて安心して取引が出来ること云ふ事である。元來生系程品質の一定しないものはない。同じ銘柄でも時によつては非常に品質が違ひ現物を手に握つて見なければ安心がならぬ。これでは取引が發展する

道理がない。そこでアメリカから委員等が來て從來屢々格付けについて協議してゐたのだが、一向埒があかなかつたのである。然し取引所では厳格な検査の下に格付けを一定したから今後何等の不安もなしに倉庫證券の受渡を以て取引する事が出来るのである。

参考事項一束

尚ナショナル生系取引所に關する参考事項を列擧するご次の如くなる。

- △所在地 ニューヨーク、ウォーターストリート五十八番(58 Water Street New York)
- △設立登記 一九二八年四月五日完了
- △取引員 總數二百六十五人、生糸及繅絲關係者、絹物製造業者株式取引所關係者及び仲買人を含む
- △上場物件 日本生糸
- △受渡品 一三一—一五デニール(白)
- A級、B級、C級、D級、E級
- F級
- 二〇—二二デニール(白)
- W級、X級
- 二〇—二二デニール(黄)
- Y級、Z級
- △受渡標準品 上記D級品(其他の等級品の受渡しは別に定むる格付差金を以てする。)
- △建値 一封度に付き何ドル何セント
- △受渡單位 五俵(六五〇封度)
- △限月 當月限及びそれ以降七月限

△取引時間 午前十時半より午後三時迄、土曜日は午前十時半より正午迄

米國經濟界

産業の基礎堅實

財政長官の報告書

ワシントン 九月十三日(木) アメリカ財政長官メロン氏は今日大統領クローツェ氏に宛てアメリカ産業界の状況に關する報告を提出したが、その内容を略記するに左の如くである。

「アメリカ商業界は目下満足すべき状態にあり、且つその基礎も堅實である。この良好なる状態は全國に亘るさへあるが、只或る種の産業は自然的原因により困難なる立場にある。例へば石炭業の如きはそれで、石炭使用の節約、炭坑の過剰等斯業不振の主なる原因である。しかしながら既にその不況も到底に達したから今後は回復に向ふものと思はれる。綿業も亦振はざるもの、一つであるが、これは大戦當時に於ける景氣行過ぎの反動と見るべく、又人絹製品の發達も影響する所大である。一方農村の將來に對しては面白からざる材料は何等認められない。而して彼等にさう一九二八年は景氣好良の年に違ひあるまい。要するにアメリカ産業界には何等不安の種はないのである。」

對歐輸出入額

ワシントン 九月十三日(木)

アメリカ商務省發表、七月中のアメリカ對歐輸出入額は左の通りである。(單位千ドル)

項目	本年七月	前月	去年同期
輸出	1,000,000	900,000	700,000
輸入	1,200,000	1,100,000	1,000,000
輸出超過	200,000	200,000	300,000

株式及金融

紐育株式市況

前週末以來活況を續けてゐるニューヨーク株式市場は本日(水)も寄付早々より猛烈買ひ擡頭し全國の買ひ注文殺到に相場は一ドル乃至一ドル半騰、新高値に躍進した株式が多数にあつた。コール・マネー市場の前途が一段と樂觀されるの、鋼鐵及び銅工業が漸次活況を呈しつゝ、あること等は思惑買ひを煽つた主な原因と見られる。

取引出來高も非常な多額に上り、チックカーは半時間も遅れ後場になつても初めの中は仲々追ひ付けな程であつた。市場は大引に近づ

くに伴れ多量の利喰賣りが現はれ上げ足は阻まれて來た。大引相場は幾分まちまちを呈してゐる。

會員權新高價賣買

ニューヨーク株式市場は十一日又復頗る活況を呈した。株式出來高は四百萬株以上に達し多數の株は著しく昂騰した。

なほ取引所會員權は本日四十一萬ドルといふ新高値に賣買された。因にニューヨーク株式取引所の會員數は千名である。

不安定

コール・マネー引縮りの高唱えとタイム・マネー引縮りは週初め強氣筋の氣先きを挫いた。尤もユー・エス・スチール會社の八月末の鋼鐵注文殘高が七月に比し約五萬トンの増加を示したので人氣は若干見直した。市場はその後に至り頗る區々となつた。或る種の株式には強調を呈したが他方一部の株式には多量の利喰賣りが出た。尤も下つた株は最近根底のない風説をタネに買ひ煽られ實勢以上に昂騰したものに限られてゐる。週末に至り財政長官メロン氏がアメリカ産業界形勢樂觀の報告を發表し、且つコール・マネーが七分に引弛んだに拘らず市場は兎角安定を缺いた。然し鋼株、石油株、鋼鐵株は概ね買支へられてゐる。

國庫債券空前の應募超過

ワシントン 九月十二日(水) アメリカ財政省は本月七日第三回自由公債償還のため新國庫債券を賣出したが、その發行總額五億二千五百萬ドルに對し應募額實に九億六千萬ドルといふ空前の大應募超過となつた。(前號第三六二頁参照)

倫敦株式市況

ロンドン 九月十三日(木)
 氣配は引續き概して良好であつたが、活況を呈したものは主として工業株中の少数特殊株に限られた観があつた。優等證券類は買物薄となつた。これは(一)ヨーロッパ金融界の前途がはつきりせぬこと及び(二)英米爲替が依然軟調を呈してゐるためである。インド公債は開散乍ら手堅い。ヨーロッパ公債も鈍状乍ら落付いてゐる。支那及び日本公債は底堅い。
 工業株は相變らず可成り活潑である。就中蓄音器株及びブスエーデン・マツチ株が最も目立つてゐる。人絹株は落付かなかつたが目下強調に轉じてゐる。ゴム株は初め振はなかつたが後になつて反撥氣勢を見せてゐる。

△ロンドン公社債相場

(日本公社債、額面百ポンドに付)

英貨六分利公債	利率	九月十日	十三日
第三回英貨公債	六歩	九七・九	九七・九
東京市事業公債	七・五分	七二・一	七二・一
同電氣事業公債	五・五分	八二・一	八二・一
大阪電氣水道同	五・五分	八七・一	八七・一
第十三回興銀社債	五・五分	九二・一	九二・一
第十四回興銀社債	五・五分	九二・一	九二・一
第十九回同	五・五分	九二・一	九二・一
東京電燈新社債	六・五分	九四・一	九四・一
東京市新英貨公債	五・五分	九二・一	九二・一

倫敦金融市況

ロンドン 九月十三日(木)
 資金需要は幾分旺盛であつたが市況は豫期された程引縮りを見せず寧ろ可成り緩漫といつてもよい位であつた。
 手形の割引市場は依然落付を示してゐる。

○英蘭銀行週報

ロンドン 九月十三日(木)
 △九月十三日現在 (單位千ポンド)

公金預金	三、一〇〇	一、四〇〇
其他預金	六、二〇〇	一、一〇〇
政府證券	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其他證券	一、〇〇〇	一、〇〇〇
紙幣及金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀地金在高	一、〇〇〇	一、〇〇〇
預金準備割合	五・三%	五・三%
△大藏省發表		
紙幣流通高	三、六〇〇	三、六〇〇
△最近數週統計(單位十萬ポンド)		
諸預	二、四〇〇	二、四〇〇
諸證券	一、五〇〇	一、五〇〇
準備金	一、五〇〇	一、五〇〇
金銀	一、五〇〇	一、五〇〇
紙幣	一、五〇〇	一、五〇〇
流通高	一、五〇〇	一、五〇〇

○ベルンヤ国立銀行開業

(在テヘラン二瓶參事官九月十日發電)
 ベルンヤ国立銀行は九月八日開業した。ベルンヤの国立銀行はこれを以て嚆矢とする。

為替及銀塊

英國爲替市況

ロンドン 九月十三日(木)
 英米爲替は今週更に下落したが目下氣配は落付いて來た。ヨーロッパ大陸諸國向け爲替は引續き小刻みに動いてゐる。支那爲替は銀塊安に連れ引弛んだ。日本爲替も買物薄となつた。

○イギリスより金現送

採算點に爲替低落
 ニューヨーク 九月十三日(木)
 ウォール街での取沙汰によればアメリカは今回イングラランド銀行を通じて二百五十萬ドルの金塊を買付けた。而して右金塊は本月廿一日(金)にアメリカに到着するこ

こになつてゐると。このことは今後屢々イギリスより金塊の積出あり、その結果昨秋以來アメリカより流出した約五億ドルに近い金の全部又は一部が回収されることになりそうなのを豫示するものである。なほ十三日(木)の英米爲替は本年の最低相場を現出し今では金現送を行つた方が採算に有利だといふ點に達してゐる。

○英蘭銀行金移動週報

ロンドン 九月十三日(木)
 △九月十二日迄 (單位千ポンド)

受入高	三〇〇
引出高	二〇〇
差引純流入	一〇〇
純流出	一〇〇
受入高	三〇〇
引出高	二〇〇
差引純流入	一〇〇
純流出	一〇〇

倫敦銀塊市況

ロンドン 九月十三日(木)
 今週のロンドン銀塊市況に關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

◆サミュエル・モンタギュー商會

氣配は開散となつた。相場は浮動を見せたが概して引弛み歩調であつた。支那筋は今週絶えず買つた一方賣物はヨーロッパ大陸及びインドのバザー筋から出た。アメリカ筋は何れかこいへば賣氣に傾いてゐた。

◆モーカッツ・ゴールドスミッド商會

今週の市況は開散で大した値動きもなかつた。インド筋とヨーロッパ大陸筋は引續き賣物を出したがこれは支那筋が消化した。アメリカ筋は餘り手を出さなかつ

た。なほ市場が現状を維持する限り目先き相場は上下何れにも大して動きそうにない。

○八月中の銀塊輸出入額

ロンドン 九月十二日(水)
 イギリス商務省發表、八月中のイギリス銀塊輸出入額は左の如くである。

輸出	一、〇〇〇
輸入	一、〇〇〇

○英國金銀塊輸出入額

ロンドン 九月十四日(金)
 △九月十二日迄一週間(單位千ポンド)

輸出	一、〇〇〇
輸入	一、〇〇〇

△汽船 Kamata 號積

輸出	一、〇〇〇
輸入	一、〇〇〇

○ロンドン正貨積出高

ロンドン 九月十四日(金)

輸出	一、〇〇〇
輸入	一、〇〇〇

總計

スラバヤへ	三、〇〇〇
同	一、〇〇〇

○桑港より銀塊積出高

サンフランシスコ 九月十四日(金)
 △汽船アレシテント・マヂソン號積

輸出	一、〇〇〇
輸入	一、〇〇〇

○印度通貨週報

カルカッタ 九月十一日(火)
 △九月七日現在 (單位十萬ルーピー)

紙幣流通高	一、〇〇〇
銀塊銀貨	一、〇〇〇
金塊金貨	一、〇〇〇
證券	一、〇〇〇
爲替手形	一、〇〇〇

ロシアの産業開發利權讓渡

モスコイ 九月十四日(金)
 勞農ロシア人民委員會は勞農ロシア國民經濟の各部門に外國資本の投下を仰がうとする意圖から今回國內産業開發の利權讓渡案を承認可決した。而して之れと共に未開拓の産業に對し進んで之れが開拓に當らんとする利權讓渡の申出に對しては特別に便宜を圖り、且つ出來得る限りの特權を與ふべき事を利權委員會に命令した。なほ人民委員會は金屬の採掘、冶金、自動車、製紙、セルロイド等の産業並に人絹の生産及び製革等に於ける利權を求むる者に對しては特別條件を以て之れが下附をなすべきことを決議した。

▲利權讓渡の條例内容▼
 モスコイ 九月十五日(土)
 勞農ロシア人民委員會は今回一、讓渡せる利權に對しては單一税を課する制度を設ける。而して右單一税は特別の機關に於て特殊の方法を以て徵收する事。二、利權の讓渡を受けた産業は勞農ロシア國產原料を以て工作を行ふ事。但し勞農政府の機關に於て特にその必要を認めたる原料品輸入はこれを許可する事。三、建築家具輸入に對し關稅上の便宜を與へる事。

一、正貨の海外輸出を可能ならしむる爲め若干の手段を講ずる事

英國月輸出額

ロンドン 九月十二日(水)
 イギリス商務省は八月中のイギリス輸出額を左の通り發表した。(金銀塊正貨を除く單位千ポンド)

輸出	一、〇〇〇
輸入	一、〇〇〇

昭和三年九月九日—十五日發信

場相物金

Table of gold market prices for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th. Includes categories like '現物' (spot) and '先物' (futures).

銅氣電育紐

Table of New York copper and electricity prices, including '出來值' (incoming values) and '買手' (buyer) prices.

債實定公社會出輸銅國米

Table of rice export prices from the National Rice Exporting Society, listing 'C.I.F. 橫濱' and 'C.I.F. 倫敦' prices.

ルーボガンシ

Table of prices for 'ルーボガンシ' (Ruboganshi) in the sea area.

場相替爲國外

Table of international exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

Table of exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

Table of exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

Table of exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

Table of exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

Table of exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

Table of exchange rates for London (倫敦), Shanghai (上海), and Hong Kong (香港) from September 10th to 15th.

場相債社公

Table of public company bond market prices for London (倫敦) and Shanghai (上海) from September 10th to 15th.

Table of public company bond market prices for London (倫敦) and Shanghai (上海) from September 10th to 15th.

場相塊銀金

Table of gold and silver block market prices for London (倫敦) and Shanghai (上海) from September 10th to 15th.

Table of gold and silver block market prices for London (倫敦) and Shanghai (上海) from September 10th to 15th.

Table of gold and silver block market prices for London (倫敦) and Shanghai (上海) from September 10th to 15th.

替爲濱橫

Table of exchange rates for Yokohama (横浜) and London (倫敦) from September 10th to 15th.

場相式株

Table of stock market prices for various companies like 'スチール' (Steel) and 'アノコ' (Anoko) from September 10th to 15th.

Table of stock market prices for various companies like '大' (Da) and '阪' (Hank) from September 10th to 15th.

Table of stock market prices for various companies like '大' (Da) and '株' (Kabu) from September 10th to 15th.

Table of stock market prices for various companies like '大' (Da) and '株' (Kabu) from September 10th to 15th.

Table of stock market prices for various companies like '大' (Da) and '株' (Kabu) from September 10th to 15th.

利金

Table of interest rates for various banks and locations like '倫敦' (London) and '紐約' (New York).

場相花棉

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of cotton market prices for various grades and months, including '糸' (spinning) and '布' (weaving) categories.

Table for 'ループアヴリ' (Loop Avari) cotton prices, showing monthly and spot rates.

Table for '山歴亞' (Yama Riki A) cotton prices, detailing different grades and their market values.

Table for '買孟' (Buy Meng) cotton prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '米棉十袋' (Rice Cotton 10 bags) prices, showing rates for different months and grades.

場相絲生

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of raw silk market prices, including '育' (rearing) and '繻' (reeling) prices.

Table for '育' (rearing) silk prices, showing monthly and spot rates.

Table for '繻' (reeling) silk prices, detailing different grades and their market values.

Table for '場相絲綿' (Raw Silk Cotton) prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '大' (Large) silk prices, showing rates for different months and grades.

場相糖砂

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of sugar prices, including '育' (rearing) and '繻' (reeling) prices.

Table for '育' (rearing) sugar prices, showing monthly and spot rates.

Table for '繻' (reeling) sugar prices, detailing different grades and their market values.

Table for '場相糖' (Sugar) prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '大' (Large) sugar prices, showing rates for different months and grades.

場相護

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of '護' (protection) market prices, including '育' (rearing) and '繻' (reeling) prices.

Table for '育' (rearing) '護' prices, showing monthly and spot rates.

Table for '繻' (reeling) '護' prices, detailing different grades and their market values.

Table for '場相油' (Oil) prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '大' (Large) '護' prices, showing rates for different months and grades.

場相麥小

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of small wheat market prices, including '古' (old) and '新' (new) prices.

Table for '古' (old) wheat prices, showing monthly and spot rates.

Table for '新' (new) wheat prices, detailing different grades and their market values.

Table for '場相油' (Oil) prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '大' (Large) wheat prices, showing rates for different months and grades.

產特連大

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of large special products market prices, including '豆' (beans) and '粉' (flour).

Table for '豆' (beans) prices, showing monthly and spot rates.

Table for '粉' (flour) prices, detailing different grades and their market values.

Table for '場相油' (Oil) prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '大' (Large) special products prices, showing rates for different months and grades.

場相油

九月 十月 十一月 十二月 現物

Table of oil market prices, including '育' (rearing) and '繻' (reeling) prices.

Table for '育' (rearing) oil prices, showing monthly and spot rates.

Table for '繻' (reeling) oil prices, detailing different grades and their market values.

Table for '場相油' (Oil) prices, listing various types and their corresponding prices.

Table for '大' (Large) oil prices, showing rates for different months and grades.

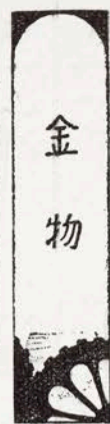
昭和三年九月九日 十五日發信

昭和三年九月九日—十五日發售

上海銀塊在荷高

上海市中	五、四九千兩	去年同期	六、四三三兩
總在荷高	六、七九千兩	不	明
內支那銀	二、八五千兩	去年同期	三、〇〇千兩
行手持高	三、九四〇千兩	去年同期	三、四三三兩

金物



米國金物市況

ニューヨーク 九月十二日(水)

△鋼鐵 極めて落付を呈した。八月末に於けるユー・エス・スチール會社の鋼鐵註文残高が七月末に比し五萬トン以上も増加したことは當業者の意外とする所であつた。今週は仕上鋼に多量の註文があつた。又薄板の買手も旺んに註文を出した。

△鉄鐵 活潑であつた。相場は硬化しつゝある。

△銅 落付。内地消費筋は十、十一月渡に大口の註文を出してゐる。ヨーロッパの買手は主として九月渡をばつぽつ買付けてゐる。

△錫 閑散乍ら落付いてゐる。これは格別大した賣物がないためである。

△鉛 頗る底堅い。需要も可成り活潑である。製鉛會社は期近物を多量に賣つたと報ぜられてゐる。

△亜鉛 落付。商内はばつぽつてある。

英國金物市況

ロンドン 九月十四日(金)

今週のロンドン金物市況は概して閑散ながら落付を呈した。

△安質母尼 駭り。消費筋の買氣は見直して來た。

△ニューヨーク金物相場
九月十日(月) (ビツツバーク渡)
鉄 (第二號物) 一、九五五仙
鉄 (第一號物) 一、九五五仙
ビレット (ベスマ、同) 一、九五五仙
スチール・パイ (ベスマ、百封度) 一、九五五仙
スチール・パイ (ベスマ、同) 一、九五五仙
タンク・プレート (同) 一、九五五仙
アラック・シート (廿四番同) 二、四六五仙
アラック・シート (同) 三、四四五仙
鋼 (力) (ボックス、一箱) 五、二五五仙
九月十三日(水) (一、封度) 四、七五五仙
海峽錫 (一口二五噸) (紐育) 六、四仙
鉛 (一口一車) (紐育) 六、四仙
鉛 (一口一車) (紐育) 六、四仙
鉛 (一口一車) (紐育) 六、四仙
安質母尼 (一口二五噸) (紐育) 一、〇仙
電氣銅相場は第四頁に掲載

鐵鋼生産高

ニューヨーク 九月十日(月)

八月中のアメリカ鐵鋼及鋼塊生産高は左の通りである。(鐵鋼はアイアン・エッチ、鋼塊はアメリカ鐵鋼協會調査、單位トン)

月	鐵鋼	鋼塊
八月	三、三六〇	四、一五〇
七月	三、三六〇	四、一五〇
六月	三、三六〇	四、一五〇
五月	三、三六〇	四、一五〇
四月	三、三六〇	四、一五〇
三月	三、三六〇	四、一五〇
二月	三、三六〇	四、一五〇
一月	三、三六〇	四、一五〇
去年八月	三、三六〇	四、一五〇
去年九月	三、三六〇	四、一五〇
去年十月	三、三六〇	四、一五〇
去年十一月	三、三六〇	四、一五〇
去年十二月	三、三六〇	四、一五〇
本年一月	三、三六〇	四、一五〇
本年二月	三、三六〇	四、一五〇
本年三月	三、三六〇	四、一五〇
本年四月	三、三六〇	四、一五〇
本年五月	三、三六〇	四、一五〇
本年六月	三、三六〇	四、一五〇
本年七月	三、三六〇	四、一五〇
本年八月	三、三六〇	四、一五〇

製鋼註文残高

ニューヨーク 九月十日(月)

八月末に於けるユー・エス・スチール會社の鋼鐵註文残高は三百六十二萬四千トンである。これを過去十二ヶ月の同期並に最近十二ヶ月と比較すれば左の如くである(單位千トン)

月	註文残高
八月	三、六二四
七月	三、六二四
六月	三、六二四
五月	三、六二四
四月	三、六二四
三月	三、六二四
二月	三、六二四
一月	三、六二四
去年八月	三、六二四
去年九月	三、六二四
去年十月	三、六二四
去年十一月	三、六二四
去年十二月	三、六二四
本年一月	三、六二四
本年二月	三、六二四
本年三月	三、六二四
本年四月	三、六二四
本年五月	三、六二四
本年六月	三、六二四
本年七月	三、六二四
本年八月	三、六二四

精銅集散統計

ニューヨーク 九月十四日(金)

アメリカ金物統計局は八月中の精銅統計を左の如く發表した。(單位千トン)

項目	本年八月	去年八月
生産高	一、〇九二	一、〇九二
内輸出	四、七〇七	四、七〇七
内地	五、六一五	五、六一五
引渡高	一、〇九二	一、〇九二
内輸出	四、七〇七	四、七〇七
内地	五、六一五	五、六一五

英米兩國間に 鐵力輸出協定

九月十三日(木)

信ずべき筋よりの報道によれば、ウエールズ及びアメリカの鐵力製造業者間に世界の鐵力輸出市場割當の協定が成立したが、これによるアメリカはカナダ及び南米市場に優先権を得ることになつてゐる。日本市場に於ては現在の輸出割合を維持する筈である。尚ほウエールズ鐵力業者はドイツにも同様の協定を結むべく交渉中だ。

〔備考〕イギリス及びアメリカより日本へ輸出する鐵力の數量を本年一月より七月迄の七ヶ月間累計について見るに左の如き割合となつてゐる。

イギリス	三、四六六トン
アメリカ	一、七三三トン

タタ製鐵爭議 妥協成立し漸く解決

九月十三日(木)

ジャムシエツドプールのタタ、製鐵會社爭議は重役會と罷業職工の指導者にしてスワラヂストたるチャンドボース氏 (Chandabose) との間妥協成立し十二日漸く解決を見た。

〔備考〕タタ、製鐵の爭議は賃銀問題に絡んで四月中旬鐵板工場職工が罷業したのをキツカケに漸次各部に傳播し更に六月一日會社側が全工場をロック・アウトを宣するに至つて俄然大化して來た。爾來勞資共に持久戰の方針をとり、罷業職工は續々郷里へ引揚げる有様であつた。尤もその後會社側は幾分讓歩的態度をとり、イギリスは七割を占めんとするものである。殊にイギリスは中央ウエールズに鐵力貿易局を設け本協定の圓滑なる運用を圖る筈である。

對日鐵類輸出高

ロンドン 九月十二日(水)

イギリス商務省發表、八月中にイギリスより日本へ輸出した鐵類は左の如くである。(單位トン)

月	鐵類	本年累計	去年同期
八月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
七月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
六月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
五月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
四月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
三月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
二月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
一月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年八月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年九月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十一月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十二月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年一月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年二月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年三月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年四月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年五月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年六月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年七月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年八月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇

鐵鋼生産高

ロンドン 九月十四日(金)

イギリス鐵鋼聯合會調査、八月末に於ける作業中の鐵鋼及鋼塊生産高は左の如くである。(單位トン)

月	鐵鋼	鋼塊
八月	一、七〇〇	一、七〇〇
七月	一、七〇〇	一、七〇〇
六月	一、七〇〇	一、七〇〇
五月	一、七〇〇	一、七〇〇
四月	一、七〇〇	一、七〇〇
三月	一、七〇〇	一、七〇〇
二月	一、七〇〇	一、七〇〇
一月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年八月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年九月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十一月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十二月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年一月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年二月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年三月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年四月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年五月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年六月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年七月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年八月	一、七〇〇	一、七〇〇

對日鐵類輸出高

ロンドン 九月十二日(水)

イギリス商務省發表、八月中にイギリスより日本へ輸出した鐵類は左の如くである。(單位トン)

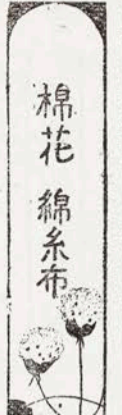
月	鐵類	本年累計	去年同期
八月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
七月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
六月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
五月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
四月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
三月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
二月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
一月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年八月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年九月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十一月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十二月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年一月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年二月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年三月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年四月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年五月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年六月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年七月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇
本年八月	一、七〇〇	一、七〇〇	一、七〇〇

鐵鋼生産高

ロンドン 九月十二日(水)

イギリス鐵鋼聯合會調査、八月末に於ける作業中の鐵鋼及鋼塊生産高は左の如くである。(單位トン)

月	鐵鋼	鋼塊
八月	一、七〇〇	一、七〇〇
七月	一、七〇〇	一、七〇〇
六月	一、七〇〇	一、七〇〇
五月	一、七〇〇	一、七〇〇
四月	一、七〇〇	一、七〇〇
三月	一、七〇〇	一、七〇〇
二月	一、七〇〇	一、七〇〇
一月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年八月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年九月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十一月	一、七〇〇	一、七〇〇
去年十二月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年一月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年二月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年三月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年四月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年五月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年六月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年七月	一、七〇〇	一、七〇〇
本年八月	一、七〇〇	一、七〇〇



米國棉花市況

ニューヨーク 九月十日(月)

▲奔落▼本日(ニューヨーク)棉花市場は豫期通り大激落を演じ相場は八十五乃至百七ポイント方奔落した、これは(一)八日(土)發表の農務省の新棉豫想が多かつたの(二)南部棉産地の天候が見直し模様なためである。その結果週末より週初めにかけて大量の賣り注文が殺到し、相場は一俵に付五ドル以上も崩落した。尙右の外(三)千四百萬俵の棉作を以てすならは來年度に於て供給不足を感ずることなかるべしとの意見があること、(四)最近織物のスタイルの變遷に連れて人造絹糸の使用が増加して來たこと等も軟材料と目されてゐる。

任手關係改善さる

ニューヨーク 九月十五日(土)

八日(土)アメリカ農務省が新棉收穫豫想を千四百四十三萬九千俵と、前回(八月一日調査)に比べ十萬八千俵増と發表した爲め一般的賣物が多量に現はれた。且つこれ迄賣物を阻んでゐた一部の強氣的觀測も一掃された形となつた。これは新棉出廻り漸増と共に相場は一段安を見せるものと豫期される爲めである、或る方面の見解によつて、今後發表される豫想が更に増収を示すことはないとは云へない。若し産地の天候がよくなれば殊に然りである。又當業者は

一般に次の如く見てゐる。即ち千四百五十萬俵の收穫に本年八月二日の持越高約五百萬俵を加へると世界棉業界の現状より見て供給は先づ充分ならんこと。
産地の形勢を見るに南部地方よりは引續き作柄悪化の報あり、東部地方では落果、虫害、ポール腐敗等の聲が高い。又テキサスでは根の腐蝕した棉樹が枯れつゝあるこの報がある。
市場の仕手關係は改善された。一部では相場が十七セント半見當か或はそれを下廻るやうになれば實需は増加するならんこと見てゐる

米棉集散統計

ワシントン 九月十四日(金)

アメリカ國勢局發表、八月中の米棉統計は左の通りである(單位千俵、千噸)

消費	高	五七	六五
輸出	高	二五	三〇
手貯	高	一三	一七
紡織工場	高	二二	二七
倉庫貯蔵	高	一六	二一
紡績運轉	高	一三	一七
紡績運轉	高	一三	一七
紡績運轉	高	一三	一七

米國棉花統計

ニューヨーク 九月十四日(金)

出廻	高	一〇九	一七三
米國紡績引取	高	五五	六五
輸出	高	五五	七五

紐育綿絲相場

九月十一日(火)

二〇手	一〇度	一〇七
四〇手	二合燃	一〇七
六〇手	同	一〇七

英國棉花市況

リヴァプール 九月十五日(土)

今週のリヴァプール棉花市場に於ては現物商内が見直した。然し先物には賣物續出の有様で相場も下落歩調を辿つた。これは次の原因による。
一、八日(土)發表の米棉公報が概して弱氣に解されたこと
一、今週の天候情報良好であつたこと
エデプト棉は激しく上下した。これは主としてアレキサンドリア市場に靡いた爲めである。

英國綿絲布市況

マンチエスター 九月十二日(水)

綿布綿糸共引合は著しく増加したが指値が變つて來たので取引は伸縮してゐる。
綿糸の相場は左の通りである。
二〇手 一四片一五片一六片
三〇手 一五片一六片一七片
四〇手 一六片一七片一八片
六〇手(エデプト棉) 一五片一六片一七片

東洋向綿製品及綿絲運賃引下

マンチエスター 九月十日(月)

過般來船主とマンチエスター商業會議所との間に運賃引下げ交渉が行はれつゝあつたが、今回右の結果イギリスより海峽植民地、香港、上海及び日本向け或る種綿製品及び綿糸の運賃は著しく引下げらるゝこととなつた。

改正運賃と舊運賃比較

マンチエスター 九月十二日(水)

船主とマンチエスター商業會議所との間に取極められたるイギリスより極東向け綿糸綿製品改正運賃率を見るに、香港及び日本向け並に上海向けは綿製品七シル六ペンス、綿糸二シル六ペンスの引下げ、綿製品二シル六ペンスの引下げ、綿糸は變更なしといふことになる。今舊運賃と新運賃とを比較して表示するに左の通りである。

自動織機の威力

経費二億圓を節約

イギリスの動力織機監督組合の事業遂行を危ふからしむるものでなす」と述べた。
(本巻第三四六頁最下段参照)

八月中の綿絲布輸出高

ロンドン 九月十二日(木)

輸出總額	本年累計	前年同期
インド	一、〇六三、〇六三	一、〇七三、〇七三
支那	一、〇六三、〇六三	一、〇七三、〇七三
日本	一、〇六三、〇六三	一、〇七三、〇七三
歐大陸	一、〇六三、〇六三	一、〇七三、〇七三
南米	一、〇六三、〇六三	一、〇七三、〇七三

八月中の對日紡機輸出高

ロンドン 九月十二日(水)

イギリス商務省發表、八月中にイギリスより日本へ輸出した紡績機械は左の如くである。	
八月	一、〇〇〇
七月	一、〇〇〇
六月	一、〇〇〇
五月	一、〇〇〇
四月	一、〇〇〇

自働織機の威力

経費二億圓を節約

重目物(新)	海峽植民地	香港及日本	上海
重目物(舊)	空志	空志	空志

昭和三年九月九日—十五日(發信)

(昭和三年九月九日—十五日發信)

英國砂糖市況

△粗糖 需要はほんのぼつぼつより出なかつた。ヨーロッパ甜菜の作柄に關する報道は幾分一致を缺いてゐるが、まづ例年並みの所だらうと豫想されてゐる。

△精製糖 内地の精製糖會社は今週初めその賣り値を百十二封度に付四ペンス半方引下げたがこの相場場で大量の商内が出来た。その結果今度は賣り値を三ペンス方引上げるに至つた。

△定期市場 市況は活潑となつた相場は一時引弛んだが、その後急激に引戻した。商内は多量に出来た。

八月中の砂糖消費高

イギリス商務省發表によれば八月中のイギリス砂糖消費高は十七萬五千三百九十九トンで昨年八月の十五萬一千三百八十八トンに比し二萬四千七百一十トン多し。

〔備考〕本年一月以降累計は百二十二萬八千六百二十トンである。これを過去の數字と比較すれば左の如くである。

一九二一年一月—八月	九五、六三三
一九二二年同	一〇七、〇〇〇
一九二三年同	一〇七、〇〇〇
一九二四年同	一〇七、〇〇〇
一九二五年同	一〇七、〇〇〇
一九二六年同	一〇七、〇〇〇
一九二七年同	一〇七、〇〇〇
一九二八年同	一〇七、〇〇〇

八月末までのジャワ糖荷動統計

本年五月一日より八月末までのジャワ糖荷動統計は左の如くである。(一トンは一、〇一六キログラム)

輸出港出超額高 一、三〇〇、〇〇〇トン
輸出港出超額低 一、三〇〇、〇〇〇トン
内トラスト工場品 一、三〇〇、〇〇〇トン

加東外工場品

輸出高 一六、〇〇〇
島内消費高 一六、〇〇〇
輸出港月末在荷 一七、〇〇〇
輸出可能量 一七、〇〇〇
輸出港及工場在荷 一〇、〇〇〇
(輸出可能量は九月より明年四月迄)

ジャワ糖輸出高

スラバヤ 九月十四日(金)
八月中のジャワ糖輸出高は左の如くである(單位トン、一トンは一、〇一六キログラム)

スエズ以西諸國	五、〇〇〇	五月以	五、〇〇〇
インド	一、〇〇〇	降累計	一、〇〇〇
香港	一、〇〇〇	同期	一、〇〇〇
支那	一、〇〇〇	前週	一、〇〇〇
日本(含臺灣)	一、〇〇〇	降累計	一、〇〇〇
其他諸國	一、〇〇〇	同期	一、〇〇〇
合計	一、〇〇〇	前週	一、〇〇〇

ジャワ本年糖賣約

〔自九月十、十一月渡、トラスト賣約〕

九月十日(月)	一、〇〇〇	二層券
九月十日(水)	一、〇〇〇	二層券
九月十日(木)	一、〇〇〇	二層券
九月十日(土)	一、〇〇〇	二層券

英國護謨市況

今週のロンドン・ゴム相場は初め一段安を見せた。この主因は一部の仕手が資金に窮して手仕舞賣りの止むなきに至るべしと懸念された爲めである。尤も其の後市場はニューヨーク高を移して直ちに上向き、人氣好轉と共に取引出来高も可成りの多量に上つた。加ふ

倫敦ゴム統計

ロンドン 九月十日(月)

前週	一月以	降累計	同期	前週
入荷高	一、〇〇〇	降累計	同期	前週
引取高	一、〇〇〇	降累計	同期	前週
在荷高	一、〇〇〇	降累計	同期	前週

イギリス領マレイ

シムラポール 九月十一日(火)

前年	前月	前々月
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

八月中の對日硫安輸出高

イギリス商務省發表、八月中に日本へ輸出した硫安は左の如くである。(單位トン)

八月	一、〇〇〇
七月	一、〇〇〇
六月	一、〇〇〇
五月	一、〇〇〇
四月	一、〇〇〇

八月中のアメリカゴム供給統計

ニューヨーク 九月十三日(木)

前年	前月	前々月
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

船舶

英國海運市況

ロンドン 九月十一日(火)

最近のロンドン海運市場は開散である。

市場は開散で配配は區々である

△ロンドン成約運賃

九月十一日(火)	三、〇〇〇
九月十日(金)	三、〇〇〇
九月九日(木)	三、〇〇〇
九月八日(水)	三、〇〇〇
九月七日(火)	三、〇〇〇
九月六日(月)	三、〇〇〇
九月五日(日)	三、〇〇〇
九月四日(土)	三、〇〇〇
九月三日(金)	三、〇〇〇
九月二日(木)	三、〇〇〇
九月一日(水)	三、〇〇〇
八月三十一日(火)	三、〇〇〇
八月三十日(月)	三、〇〇〇
八月二十九日(日)	三、〇〇〇
八月二十八日(土)	三、〇〇〇
八月二十七日(金)	三、〇〇〇
八月二十六日(木)	三、〇〇〇
八月二十五日(水)	三、〇〇〇
八月二十四日(火)	三、〇〇〇
八月二十三日(月)	三、〇〇〇
八月二十二日(日)	三、〇〇〇
八月二十一日(土)	三、〇〇〇
八月二十日(金)	三、〇〇〇
八月十九日(木)	三、〇〇〇
八月十八日(水)	三、〇〇〇
八月十七日(火)	三、〇〇〇
八月十六日(月)	三、〇〇〇
八月十五日(日)	三、〇〇〇
八月十四日(土)	三、〇〇〇
八月十三日(金)	三、〇〇〇
八月十二日(木)	三、〇〇〇
八月十一日(水)	三、〇〇〇
八月十日(火)	三、〇〇〇
八月九日(月)	三、〇〇〇
八月八日(日)	三、〇〇〇
八月七日(土)	三、〇〇〇
八月六日(金)	三、〇〇〇
八月五日(木)	三、〇〇〇
八月四日(水)	三、〇〇〇
八月三日(火)	三、〇〇〇
八月二日(月)	三、〇〇〇
八月一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十日(金)	三、〇〇〇
七月二十九日(木)	三、〇〇〇
七月二十八日(水)	三、〇〇〇
七月二十七日(火)	三、〇〇〇
七月二十日(月)	三、〇〇〇
七月二十一日(日)	三、〇〇〇
七月二十二日(土)	三、〇〇〇
七月二十三日(金)	三、〇〇〇
七月二十四日(木)	三、〇〇〇
七月二十五日(水)	三、〇〇〇
七月二十六日(火)	三、〇〇〇
七月二十七日(月)	三、〇〇〇
七月二十八日(日)	三、〇〇〇
七月二十九日(土)	三、〇〇〇
七月三十日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇
七月三十一日(金)	三、〇〇〇
七月三十一日(木)	三、〇〇〇
七月三十一日(水)	三、〇〇〇
七月三十一日(火)	三、〇〇〇
七月三十一日(月)	三、〇〇〇
七月三十一日(日)	三、〇〇〇
七月三十一日(土)	三、〇〇〇